

2021年3月21日～2022年3月20日



「ぎふ長良川鶴飼」当社社員撮影



株主のみなさまへ

平素は未来工業グループの事業運営につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により断続的に緊急事態宣言等が発出され、経済活動の抑制等の影響がありました。秋季には緊急事態宣言の解除に伴い、企業収益や設備投資、個人消費には持ち直しの動きが見られたものの、年初からは新たな変異株により急速に感染が拡大し再び経済活動が制限される事態となりました。また、資材価格の上昇に加え地政学的リスクに起因する原油価格の高騰等、予断を許さない状況が続いております。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、政府による住宅取得支援策や低水準の住宅ローン金利等が継続しており、新設住宅着工戸数は前年に比べ持家や貸家を中心に増加傾向で推移いたしました。しかしながら、一部では部材不足等の影響により工事の中断や延期が発生し本格的な回復には至りませんでした。

当連結会計年度におきましては、新設住宅着工戸数の大幅な落ち込みの影響を受けた前年に比べ、持ち直しの動きが見られたこと等から、売上高は369億5百万円と前連結会計年度に比べ8億35百万円(2.3%)の増収となりました。

利益につきましては、増収効果があったものの下期からの原材料単価の高騰等により、営業利益は40億44百万円と前連結会計年度に比べ1億39百万円(3.3%)の減益、経常利益は39億54百万円と前連結会計年度に比べ1億66百万円(4.0%)の減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては25億31百万円と、土地売却に伴う固定資産売却益2億87百万円を特別利益に計上した前連結会計年度に比べ2億94百万円(10.4%)の減益となりました。

また、期末配当金につきましては、当社の財務状況や今後の経営環境等を総合的に勘案し、1株当たり5円増配の25円とさせていただきます。従いまして年間配当金は、1株当たり10円増配の50円となります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
2022年6月

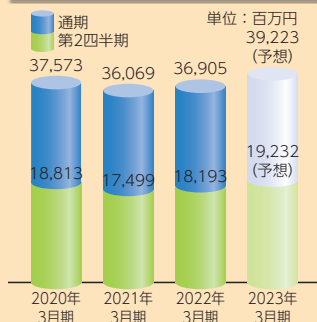
取締役社長

山田 雅裕

連結決算ハイライト

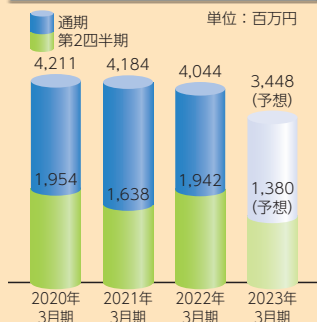
売上高

369億5百万円
前年同期比2.3%増



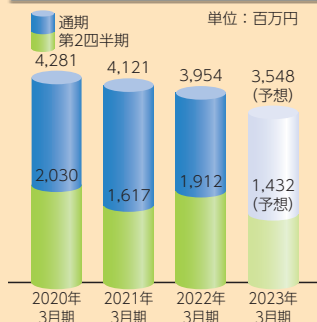
営業利益

40億44百万円
前年同期比3.3%減



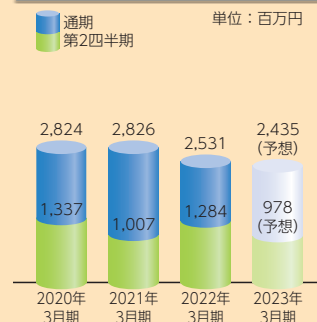
経常利益

39億54百万円
前年同期比4.0%減



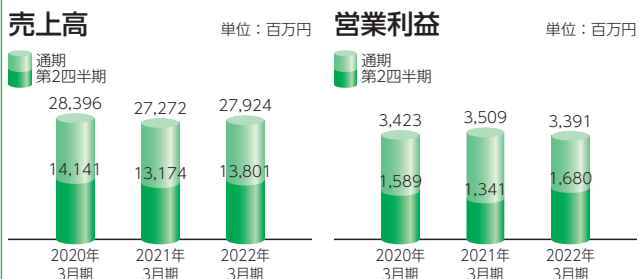
親会社株主に帰属する当期純利益

25億31百万円
前年同期比10.4%減



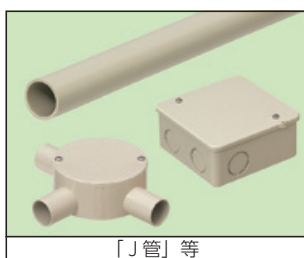
セグメント別の概況

電材及び管材事業



製品用途

電気配線を保護するための樹脂管やその接続用部材
スイッチやコンセント等を取り付けるためのボックス
給水給湯用樹脂管・継手・水栓ボックス



「J管」等



「ミラレックスF」等



「ミラフレキSS」等



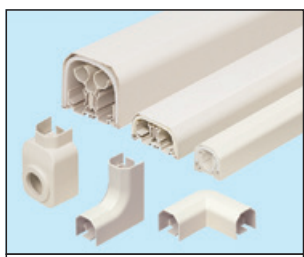
「スライドボックス」等

電材及び管材事業につきましては、建築工事現場において技能労働者の不足が叫ばれるなか、作業の省力化を目指した製品づくりとともに、さまざまな現場に適した多種多様な製品展開を進めることにより、業界の支持を得ております。

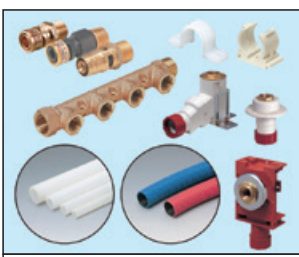
電材では、地中埋設管「ミラレックスF」と施工性に優れた付属品が増加したことに加え、硬質ビニル電線管「J管」とその付属品等が増加したことや耐久性に優れた合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキMF」等が堅調に推移したことにより、電線管類及び付属品が増加しました。

管材では、給水給湯リフォーム用配管モール「RMモール」とその付属品等が増加しました。

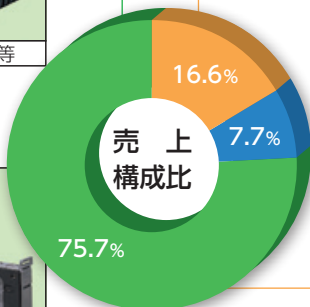
その結果、売上高が279億24百万円と前連結会計年度に比べ6億52百万円（2.4%）の増収となりました。営業利益は増収効果があったもの下期からの原材料単価の高騰等により、33億91百万円と前連結会計年度に比べ1億18百万円（3.4%）の減益となりました。



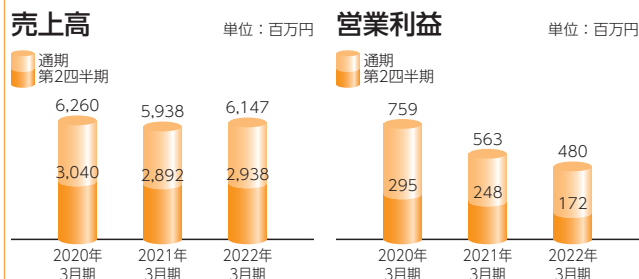
「RMモール」等



「ミラベックス」等 給水給湯用部材



配線器具事業

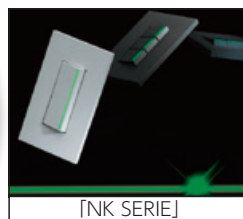


製品用途

スイッチやコンセント等の配線器具

配線器具事業につきましては、電材ルートでの本格的な回復には至っていないものの、ハウスメーカーに持ち直しの動きが見られたこと等により、売上高が61億47百万円と前連結会計年度に比べ2億9百万円（3.5%）の増収となりました。

営業利益は原材料単価の上昇により4億80百万円と前連結会計年度に比べ82百万円（14.6%）の減益となりました。

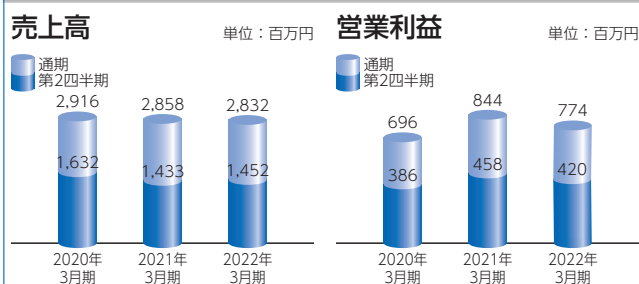


「NK SERIE」



「J・WIDE」

その他の事業



製品用途

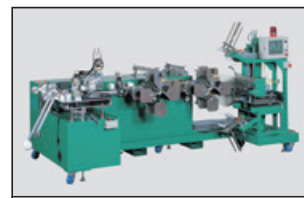
金型・機械の製作販売、建設業・
データセンター事業・電気通信事業等

その他の事業につきましては、「省力化機械及び樹脂成形用金型」が減少した結果、売上高が28億32百万円と前連結会計年度に比べ26百万円（0.9%）の減収となりました。

営業利益は減収等の影響により7億74百万円と前連結会計年度に比べ70百万円（8.4%）の減益となりました。

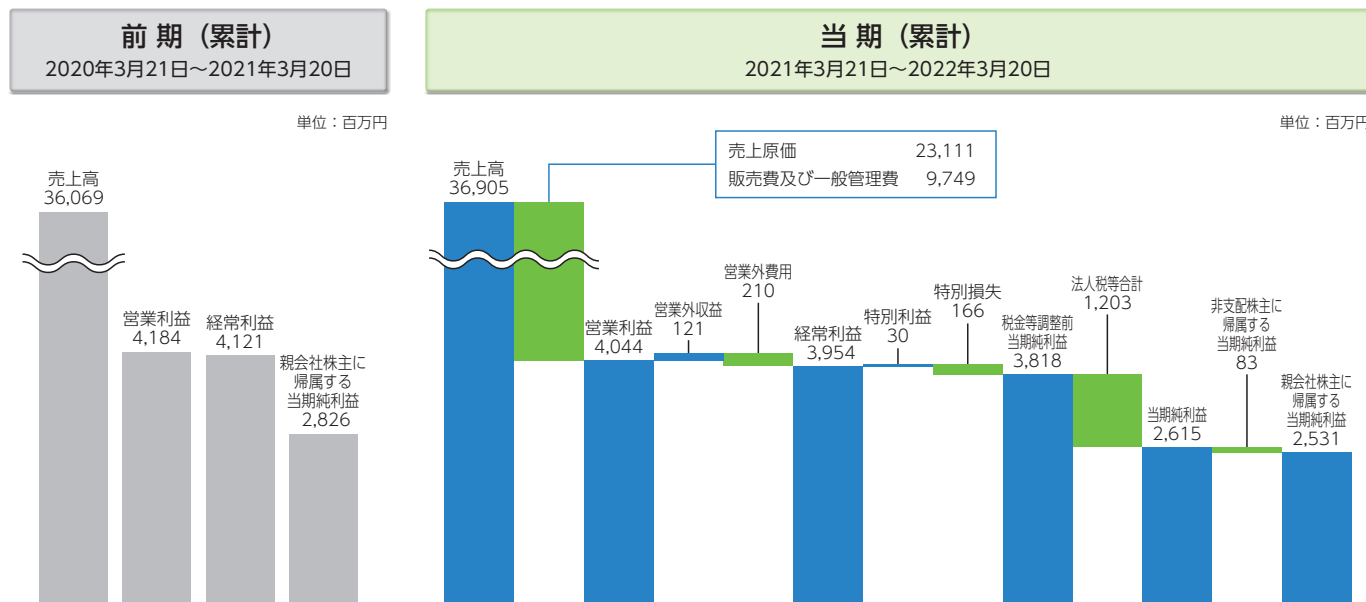


自動組付機

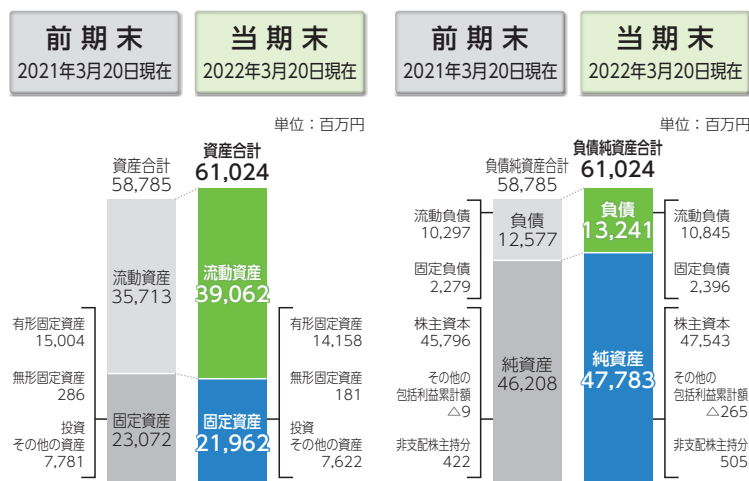


樹脂成形用機械

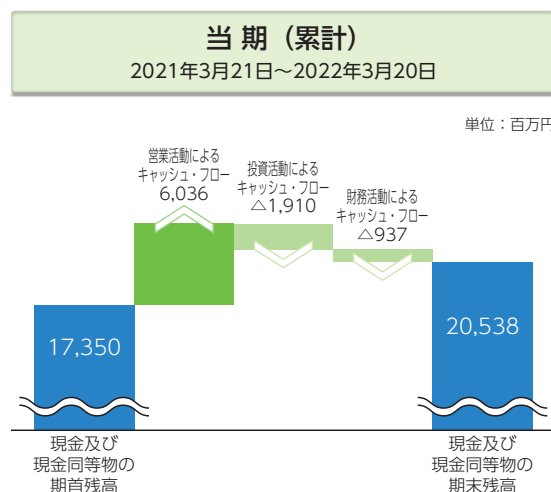
連結損益計算書 (要旨)



連結貸借対照表 (要旨)



連結キャッシュ・フロー計算書



※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

ミライのサステナビリティへの取り組み

当社は、「常に考える」を社業の企業理念とし、各グループの役職員が仕事を通じて人間性あふれる社会人となることを実践することにより、企業価値の最大化を追求することを目的としております。

その中で、持続可能な社会を目指すとともに中長期的な企業価値の向上のためにはサステナビリティが重要な経営課題であると認識しており、ステークホルダーをはじめ広く社会から信頼される企業を目指すべく、地域貢献や環境問題への対応に努めております。

昨今の新型コロナウイルス感染症拡大や国際情勢の不安定感など、先行きが不透明な中で、未来工業グループではこの先も明るい未来を目指してまいります。



会社概要等

会社の概況 (2022年3月20日現在)

商号	未来工業株式会社
本社所在地	岐阜県安八郡輪之内町楡保 1695番地の1
主要な事業内容	当社は、電気設備資材、給排水設備・ ガス設備資材等の製造販売を行ってお ります。
資本金	7,067百万円
従業員数	825名 (連結1,219名)

連結子会社 (2022年3月20日現在)

神保電器株式会社・未来精工株式会社・未来運輸株式会社
未来技研株式会社・未来化成株式会社・株式会社アミックスコム
株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

役員 (2022年6月15日現在)

*取締役社長	山田雅裕
常務取締役	川瀬渉
常務取締役	中島靖
取締役	山内弘治
取締役	後藤茂之
取締役(社外)	磯部隆英
取締役(社外)	勝崎視美
取締役(社外)	竹内裕美

- (注) 1. *印は代表取締役であります。
2. 磯部隆英、勝崎視美及び竹内裕美の3氏は、監査等
委員である取締役であります。

株主メモ

事業年度	3月21日から翌年3月20日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月20日
中間配当金受領 株主確定日	9月20日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
公告方法	電子公告 (公告掲載URL https://www.mirai.co.jp/)

*ただし、電子公告によることができない事故、その他
のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞
に公告いたします。

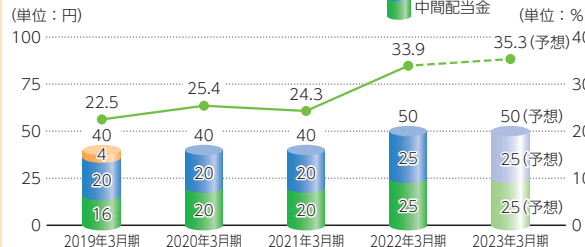


岐阜県安八郡輪之内町楡保1695番地の1
【お問い合わせ先】 総合企画部経営企画課 TEL: 0584-68-1200

株主還元

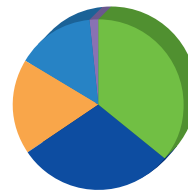
株主のみなさまに対する利益還元の基本方針は、業績及び健全な財務体質の維持と配当の持続的な安定性を総合的に勘案しながら配当水準の向上に努め、維持できるよう努める所存であります。また、2022年3月期の年間配当金は前期に比べ1株当たり10円増配の1株当たり50円を実施させていただきました。

配当金・配当性向の推移



株式の状況 (2022年3月20日現在)

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式7,603,900株を含む)	25,607,086株
株主数	3,833名



所有者別分布状況 (%)

個人・その他	36.0
自己名義	29.7
その他の国内法人	18.1
金融機関	14.7
外国法人	1.5

大株主の状況 (上位10名) (2022年3月20日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
未来 A.K.O 株式会社	2,376	13.1
名古屋中小企業投資育成株式会社	1,495	8.3
清水琴子	1,134	6.3
未来社員持株会	1,011	5.6
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	910	5.0
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (株式付ESOP信託口・75647口)	811	4.5
山田雅裕	768	4.2
山田智絵	768	4.2
清水陽一郎	713	3.9
大澤千緒	652	3.6

- (注) 1. 当社は、自己株式7,603千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
なお、自己株式 (7,603千株) には、株式付ESOP信託口・75647口が所有する当社株式 (811千株) を含んでおりません。
2. 持株比率は自己株式 (7,603千株) を控除して計算しております。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。